



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月13日

上場会社名 三井金属株式会社 上場取引所 東  
コード番号 5706 URL <https://www.mitsui-kinzoku.com>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 納 武士  
問合せ先責任者 (役職名) コーポレート コミュニケーション部長 (氏名) 三井 幸喜 (TEL) 03-5437-8028  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家、報道機関向け)  
(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	542,207	3.1	71,723	27.6	74,514	26.1	49,053	△5.9
2025年3月期第3四半期	525,891	10.4	56,215	279.8	59,111	119.3	52,137	243.5

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 44,818百万円(△19.3%) 2025年3月期第3四半期 55,538百万円(150.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	857.59	—
2025年3月期第3四半期	911.92	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	642,220	371,321	56.6
2025年3月期	657,944	340,856	50.4

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 363,187百万円 2025年3月期 331,546百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	90.00	—	90.00	180.00
2026年3月期	—	100.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	140.00	240.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	750,000	5.3	117,000	56.5	120,000	57.0	77,000	19.1	1,346.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

除外 10社(社名) 三井金属アクト株式会社及びその子会社等

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 10「3. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期3Q	57,415,430株	2025年3月期	57,381,552株
2026年3月期3Q	202,655株	2025年3月期	199,361株
2026年3月期3Q	57,198,665株	2025年3月期3Q	57,173,060株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無

監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P. 4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	5
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	8
四半期連結損益計算書 .....	8
第3四半期連結累計期間 .....	8
四半期連結包括利益計算書 .....	9
第3四半期連結累計期間 .....	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の国内経済は、物価上昇の影響により消費者マインドに弱さが見られるものの、雇用・所得環境の改善が続く中で全体としては回復基調が続いています。また、世界経済は、米国では雇用環境に弱さが見られるものの個人消費に支えられ底堅く推移し、中国では各種政策の効果がみられるものの内需を中心に景気は緩やかに減速しています。

一方、米国の保護主義的な通商政策の動向や米中及び日中関係をはじめとした地政学的リスクの高まりにより、景気の先行きは不透明な状況が続いています。

当社グループを取り巻く環境としては、亜鉛及び鉛の平均価格は前年同期に比べ下落しましたが、インジウム、パラジウム及びロジウムの平均価格は上昇しました。為替相場は円安基調で推移しているものの平均レートは前年同期に比べ円高となりました。

また、半導体市場やAIサーバー市場が堅調であったことから、キャリア付極薄銅箔及び高周波基板用電解銅箔の販売量は増加しました。二輪向け排ガス浄化触媒はインド向け需要が低調であったものの、その他の地域は概ね堅調であったことから販売量は増加しました。

当社グループは、パーパスを基軸とした全社ビジョン（2030年のありたい姿）である「マテリアルの知恵で“未来”に貢献する、事業創発カンパニー。」を確実なものとするため、2025年度を初年度とする3カ年の中期経営計画「25中計」をスタートしました。

25中計での現行施策のブラッシュアップ及び追加施策を実行し、引き続き各部門において「経済的価値の向上」と「社会的価値の向上」を両立した統合思考経営を実践することで、持続的な企業価値向上の仕組みを強化し、成長し続けるための重点施策に取り組んでいます。

各部門での施策に加えて、事業ポートフォリオの動的管理に伴うベストオーナー探索により一部の子会社の株式を譲渡しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期に比べ、163億円（3.1%）増加の5,422億円となりました。

営業利益は前年同期に比べ、為替や非鉄金属相場の変動に伴う在庫要因が悪化したものの、銅箔の販売量が増加したこと等から、155億円（27.6%）増加の717億円となりました。

経常利益は前年同期に比べ、営業利益が155億円増加したこと等により、154億円（26.1%）増加の745億円となりました。

特別損益においては、関係会社株式売却損失190億円等を計上しました。加えて、税金費用及び非支配株主に帰属する四半期純利益を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期に比べ、30億円（5.9%）減少の490億円となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

第1四半期連結会計期間より、2025年4月1日付の全社的な組織改編に伴い、報告セグメントの区分方法を変更しています。その内容につきましては、「3. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項」のセグメント情報等に記載のとおりであります。

## ① 機能材料セグメント

(金額：億円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率 (%)
売上高	1,858	2,336	478	25.7
経常利益 (セグメント利益)	314	448	134	42.6

当部門の売上高は前年同期に比べ、銅箔製品の販売量が増加したことに加え、排ガス浄化触媒の主要原料であるパラジウム及びロジウムの平均価格が上昇したこと等により、478億円 (25.7%) 増加の2,336億円となりました。

経常利益は前年同期に比べ、銅箔製品の販売量が増加したこと等により、134億円 (42.6%) 増加の448億円となりました。

## ② 金属セグメント

(金額：億円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率 (%)
売上高	2,349	2,550	200	8.6
経常利益 (セグメント利益)	345	386	40	11.8

当部門の売上高は前年同期に比べ、亜鉛及び鉛のLME (ロンドン金属取引所) 平均価格が下落したものの、貴金属相場が上昇したこと等により、200億円 (8.6%) 増加の2,550億円となりました。

経常利益は前年同期に比べ、海外鉱石の調達条件の悪化はあったものの、エネルギーコストの改善や貴金属相場の上昇によるマージン改善等により、40億円 (11.8%) 増加の386億円となりました。

## ③ 自動車部品セグメント

(金額：億円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率 (%)
売上高	720	512	△208	△28.9
経常利益 (セグメント利益)	0	△8	△8	—

当部門の主要製品である自動車用ドアロックの製造・販売会社であり、当社の連結子会社である三井金属アクト株式会社の全株式を2025年11月4日に譲渡しています。これに伴い、当第3四半期連結累計期間の売上高及び経常損失については、2025年4月から2025年9月までの6カ月実績を記載しています。

## ④ その他の事業セグメント

(金額：億円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率 (%)
売上高	987	947	△40	△4.1
経常利益 (セグメント利益)	14	12	△1	△11.0

当部門の売上高は前年同期に比べ、一部の子会社の株式を期中に第三者へ譲渡したこと等から、40億円 (4.1%) 減少の947億円となりました。

経常利益は前年同期に比べ、主に売上高と同様の要因により、1億円 (11.0%) 減少の12億円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

〔資産、負債及び純資産の状況〕

資産合計は、棚卸資産235億円等の増加はあったものの、有形固定資産213億円、受取手形、売掛金及び契約資産83億円、投資有価証券78億円等の減少により、前連結会計年度末に比べ157億円減少の6,422億円となりました。

負債合計は、支払手形及び買掛金61億円等の増加はあったものの、長・短借入金及びコマーシャル・ペーパー残高299億円、流動資産その他48億円、未払法人税等44億円、退職給付に係る負債44億円等の減少により、前連結会計年度末に比べ461億円減少の2,708億円となりました。

純資産合計は、剰余金の配当108億円、繰延ヘッジ損益65億円等の減少があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益490億円等の増加により、前連結会計年度末に比べ304億円増加の3,713億円となりました。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ6.2ポイント上昇の56.6%となりました。

なお、資産、負債及び純資産の状況に記載の増減額については、当社の連結子会社である三井金属アクト株式会社を含む一部の子会社の株式を譲渡した影響が含まれています。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期（2025年4月1日～2026年3月31日）の業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の実績及び事業環境等の変動要因を勘案の上、見直しています。

(金額：億円)

		2026年3月 通期 (今回予想)	2026年3月 通期 (前回予想)	増減	増減率 (%)
売上高	機能材料	3,300	2,970	330	11.1
	金属	3,590	3,520	70	2.0
	自動車部品	512	512	—	—
	その他の事業	1,330	1,320	10	0.8
	消去又は全社	△1,232	△1,172	△60	—
	合 計	7,500	7,150	350	4.9
営業利益		1,170	780	390	50.0
経常利益	機能材料	630	505	125	24.8
	金属	610	360	250	69.4
	自動車部品	△8	△8	—	—
	その他の事業	27	20	7	35.0
	消去又は全社	△58	△106	48	—
	合 計	1,200	770	430	55.8
親会社株主に帰属する当期純利益		770	430	340	79.1

	4～12月 実績	1～3月 見込	今回予想 年間見込	(参考) 前回予想 年間見込
為替 (円/US\$)	149	155	150	148
亜鉛 LME (\$/t)	2,877	3,100	2,933	2,866
鉛 LME (\$/t)	1,961	2,000	1,971	1,978
銅 LME (¢/lb)	460	590	492	446
銅 LME (\$/t)	10,137	13,000	10,853	9,828
インジウム (\$/kg)	366	400	375	358
パラジウム (\$/oz)	1,210	1,800	1,357	1,090
ロジウム (\$/oz)	6,712	9,900	7,509	6,306

※業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、今後様々な要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる場合があります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第3四半期連結会計期間において、三井金属アクト株式会社の全株式を譲渡したため、当第3四半期連結会計期間より同社及びその子会社（合計10社）を連結の範囲から除外しております。

## 3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	44,469	43,020
受取手形、売掛金及び契約資産	122,711	114,323
商品及び製品	60,535	62,317
仕掛品	45,274	56,031
原材料及び貯蔵品	73,488	84,491
その他	27,256	30,862
貸倒引当金	△2,845	△1,491
流動資産合計	370,889	389,556
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	219,162	197,514
減価償却累計額	△153,957	△137,201
建物及び構築物（純額）	65,205	60,312
機械装置及び運搬具	541,294	500,356
減価償却累計額	△468,519	△438,965
機械装置及び運搬具（純額）	72,775	61,390
鉱業用地	380	390
減価償却累計額	△314	△318
鉱業用地（純額）	66	71
土地	32,010	28,497
建設仮勘定	9,978	13,929
その他	73,601	33,506
減価償却累計額	△62,482	△27,919
その他（純額）	11,118	5,587
有形固定資産合計	191,155	169,787
無形固定資産	9,205	7,080
投資その他の資産		
投資有価証券	64,220	56,329
長期貸付金	392	392
退職給付に係る資産	12,738	11,787
繰延税金資産	6,891	5,291
その他	2,744	2,257
貸倒引当金	△294	△263
投資その他の資産合計	86,693	75,795
固定資産合計	287,054	252,663
資産合計	657,944	642,220



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	48,048	54,216
短期借入金	65,211	35,410
コマーシャル・ペーパー	7,500	13,000
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
未払法人税等	8,812	4,357
引当金	8,860	4,550
その他	41,039	36,236
流動負債合計	189,472	157,771
固定負債		
社債	40,000	40,000
長期借入金	43,349	37,700
繰延税金負債	9,942	5,878
引当金	1,657	1,857
退職給付に係る負債	26,039	21,619
資産除去債務	4,227	4,360
その他	2,399	1,710
固定負債合計	127,615	113,126
負債合計	317,087	270,898
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	42,289	42,377
資本剰余金	17,683	17,609
利益剰余金	252,582	290,789
自己株式	△634	△641
株主資本合計	311,921	350,135
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,110	919
繰延ヘッジ損益	△1,167	△7,753
為替換算調整勘定	19,220	19,467
退職給付に係る調整累計額	461	419
その他の包括利益累計額合計	19,624	13,052
非支配株主持分	9,310	8,134
純資産合計	340,856	371,321
負債純資産合計	657,944	642,220

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	525,891	542,207
売上原価	413,920	413,863
売上総利益	111,971	128,343
販売費及び一般管理費	55,755	56,619
営業利益	56,215	71,723
営業外収益		
受取利息	473	461
受取配当金	564	496
不動産賃貸料	404	339
持分法による投資利益	3,734	4,364
その他	1,079	467
営業外収益合計	6,257	6,129
営業外費用		
支払利息	2,000	1,631
為替差損	696	1,204
その他	665	501
営業外費用合計	3,361	3,337
経常利益	59,111	74,514
特別利益		
固定資産売却益	139	177
投資有価証券売却益	9,380	268
関係会社株式売却益	2,179	2,210
貸倒引当金戻入額	-	1,109
その他	262	303
特別利益合計	11,962	4,069
特別損失		
固定資産売却損	123	60
固定資産除却損	1,789	1,310
減損損失	1,110	-
関係会社株式売却損	-	19,067
その他	968	727
特別損失合計	3,991	21,165
税金等調整前四半期純利益	67,082	57,417
法人税、住民税及び事業税	12,536	9,521
法人税等調整額	759	△3,020
法人税等合計	13,295	6,500
四半期純利益	53,786	50,917
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,649	1,864
親会社株主に帰属する四半期純利益	52,137	49,053

## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	53,786	50,917
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,906	△75
繰延ヘッジ損益	156	△151
為替換算調整勘定	7,129	630
退職給付に係る調整額	△42	△39
持分法適用会社に対する持分相当額	△584	△6,462
その他の包括利益合計	1,751	△6,098
四半期包括利益	55,538	44,818
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	53,703	42,480
非支配株主に係る四半期包括利益	1,834	2,337

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当社及び国内連結子会社の税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間（自2024年4月1日至2024年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注2)
	機能材料	金属	自動車部品	その他の 事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	179,831	180,805	72,069	76,986	509,693	16,198	525,891
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	5,984	54,111	—	21,750	81,845	△81,845	—
計	185,815	234,916	72,069	98,736	591,539	△65,647	525,891
セグメント利益	31,447	34,556	0	1,449	67,454	△8,343	59,111

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額は、主に在外子会社の売上高の本邦通貨への換算処理における差額（予算作成時において想定した為替相場と期中平均為替相場との差）であります。セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△8,753百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

その他の事業セグメントにおいて、1,110百万円の減損損失を計上しております。

## Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自2025年4月1日至2025年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注2)
	機能材料	金属	自動車部品	その他の 事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	227,615	196,875	51,218	69,714	545,423	△3,216	542,207
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	6,010	58,135	—	25,004	89,150	△89,150	—
計	233,625	255,010	51,218	94,719	634,573	△92,366	542,207
セグメント利益 又は損失(△)	44,858	38,621	△849	1,290	83,921	△9,406	74,514

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額は、主に在外子会社の売上高の本邦通貨への換算処理における差額（予算作成時において想定した為替相場と期中平均為替相場との差）であります。セグメント利益又は損失(△)の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△8,171百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社は、2025年4月1日付の全社的な組織改編に伴い、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを従来の「機能材料」「金属」「モビリティ」「その他の事業」から、「機能材料」「金属」「自動車部品」「その他の事業」に変更しております。

変更後の各報告セグメントの主要製品は以下のとおりであります。

報告セグメント	主要製品等
機能材料	銅箔（キャリア付極薄銅箔、プリント配線板用電解銅箔等） 排ガス浄化触媒 電池材料（水素吸蔵合金等） 機能粉（電子材料用金属粉、酸化タンタル等） 半導体装置保護材料 セラミックス製品 スパッタリングターゲット（ITO等）
金属	亜鉛、鉛、銅、金、銀、資源リサイクル
自動車部品	自動車用ドアロック
その他の事業	ダイカスト製品、粉末冶金製品、伸銅品、パーライト製品、各種プラントエンジニアリング

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

## 3. 報告セグメントごとの資産に関する情報

当第3四半期連結会計期間において、当社の連結子会社である三井金属アクト株式会社の全株式を譲渡し、連結の範囲から除外したことに伴い、前連結会計年度末に比べ、当第3四半期連結会計期間の報告セグメントの資産の金額は、「自動車部品」セグメントにおいて78,212百万円減少しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	24,657百万円	22,335百万円
のれんの償却額	105	—